

公共施設のあり方に関する市民アンケート 〔 調 査 票 〕

- 次ページ以降に設問Q1～Q7が記載されています。各設問の指示に従って、**直接この調査票に回答をご記入**ください。
- 調査票のご記入にあたっては、**封書の宛名の方がお答えください**。ただし、ご本人にご記入いただくことが難しい場合は、ご家族の方による代筆でも結構です。
- 回答はボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入ください。
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に具体的な内容を記入してください。

※本調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**平成28年1月22日まで**に、最寄りのポストにご投函ください。

※封筒や調査票にお名前やご住所を記入いただく必要はございません。

A 基本項目

Q 1 : あなたのことについてお聞きします。

Q 1-1 : あなたの年齢はお幾つですか。

あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 18～24 歳 ② 25～29 歳 ③ 30～39 歳 ④ 40～49 歳
⑤ 50～59 歳 ⑥ 60～64 歳 ⑦ 65～74 歳 ⑧ 75 歳以上

Q 1-2 : あなたの性別はどちらですか。

あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 男性 ② 女性

Q 1-3 : あなたがお住まいの場所は、どちらの地域になりますか。

あてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ①東柏ヶ谷地域 ②柏ヶ谷地域 ③上今泉地域 ④上郷・下今泉・扇町地域
⑤国分地域（中央、国分南、国分北、望地、勝瀬）
⑥海西地域（河原口、さつき町、中新田）
⑦大谷地域（大谷、大谷北、大谷南、国分寺台、浜田町）
⑧杉久保地域（杉久保北、杉久保南） ⑨本郷地域（上河内、中河内、本郷）
⑩社家地域（社家、今里） ⑪門沢橋地域（中野、門沢橋）

Q 1-4 : あなたの世帯に未成年のお子様がいらっしゃいますか。

あてはまるものを全て選び、番号に○印をつけてください。

- ① 乳幼児、小学校入学前の子どもがいる
② 小学校、中学校、高校に通っている子どもがいる
③ いずれもあてはまらない

Q 1-5 : あなたの世帯に高齢の方がいらっしゃいますか。

あてはまるものを全て選び、番号に○印をつけてください。

- ① 介護が必要な高齢者（65 歳以上、本人含む。）がいる
② 介護を必要としない高齢者（65 歳以上、本人含む。）がいる
③ いずれもあてはまらない

Q 2 : あなたの日常的な活動についてお聞きします。

Q 2 -1 : あなたが公共施設を利用しようとする場合、曜日や時間帯の制約はありますか。
最もあてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 特に制約は無く、好きな曜日や時間帯に公共施設を利用できる
- ② 仕事や学校等を優先するので、公共施設を利用できる曜日や時間帯が限られる

Q 2 -2 : あなたの日常的な活動範囲はどのくらいの範囲ですか。
最もあてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 自宅周辺の徒歩圏（半径1.5km、20分程度）で活動していることが多い
（中学校区程度を想定）
- ② 徒歩圏は超えるが、海老名市内で活動していることが多い
- ③ 海老名市外で活動していることが多い

Q 2 -3 : あなたが日常的に活動する場合には、主にどのような交通手段を利用していますか。
最もあてはまるものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① バスや電車などの公共交通機関
- ② 自動車や二輪車（自転車による長距離移動含む）
- ③ 徒歩や自転車

B 施設の利用状況

Q 3 : 公共施設の利用状況についてお聞きします。

※ **Q3-1～Q3-3** の回答は、**右ページの回答欄**に記入してください。

Q 3 -1 : 回答欄に記載した各施設の利用頻度はどの程度ですか。

施設ごとに最もあてはまるものを**一つ選び、回答欄に○印を記入**してください。

- ① ほぼ毎日～週に数回 ② 週に1、2回 ③ 月に1、2回
④ 年に数回 ⑤ 年に1、2回 ⑥ 利用していない

回答は、
右ページの
回答欄へ

Q 3 -2 : あなたが利用している施設 (Q 3 -1 で①～⑤を選択した施設) について伺います。

各施設を“利用している”理由は何ですか。施設ごとにあてはまる理由を**全て選び、回答欄に○印を記入**してください。(※回答は1つのみでも構いません。)

- ① 他に同種のサービスを提供している施設 (民間含む) が無い/知らない
② 目的とする活動の会場として指定されている
③ 家から行きやすい
④ 出かけたついでに行きやすい (通勤や通学ルートに近い。よく行く場所に近い。)
⑤ 料金等の費用負担が少ない
⑥ 他の施設 (民間含む) に比べてサービスの質や内容が良い
⑦ 他の施設 (民間含む) に比べて受付等の対応が良い
⑧ 他の施設 (民間含む) に比べて建物や設備が良い

回答は、
右ページの
回答欄へ

Q 3 -3 : Q 3 -1 で「⑥利用していない」を選択した施設) についてお聞きします。

各施設を“利用していない”理由は何ですか。施設ごとにあてはまる理由を**全て選び、回答欄に○印を記入**してください。(※回答は1つのみでも構いません。)

- ① 利用する用事がない ② 施設のことをよく知らない
③ 近くに施設がない ④ 利用料が高い
⑤ 建物が古い ⑥ 使いたい曜日や時間帯は混んでいる
⑦ 仕事や学校等で施設を利用する時間がない
⑧ 魅力あるサービスやイベント等がない
⑨ 他の民間施設等を利用している

回答は、
右ページの
回答欄へ

Q3-1 の回答欄

Q3-2 の回答欄

Q3-3 の回答欄

施設分類	Q3-1：利用頻度 ※どれか一つに○印を記入						Q3-2：利用している理由 ※あてはまる理由全てに○印を記入 ※理由は1つのみでも構いません								Q3-3：利用していない理由 ※あてはまる理由全てに○印を記入 ※理由は1つのみでも構いません								
	① ほぼ毎日 週に数回	② 週に1、2回	③ 月に1、2回	④ 年に数回	⑤ 年に1、2回	⑥ 利用していない	① 他に同種のサービスを提供する施設がない／知らない	② 目的とする活動の会場として指定されている	③ 家から行きやすい	④ 出かけたついでに行きやすい	⑤ 料金等の費用負担が少ない	⑥ 他の施設（民間含）に比べてサービスの質や内容が良い	⑦ 他の施設（民間含）に比べて受付等の対応が良い	⑧ 他の施設（民間含）に比べて建物や設備が良い	① 利用する用事がない	② 施設のことをよく知らない	③ 近くに施設がない	④ 利用料が高い	⑤ 建物が古い	⑥ 使いたい曜日や時間帯は混んでいる	⑦ 仕事や学校等で施設を利用する時間がない	⑧ 魅力あるサービスやイベント等がない	⑨ 他の民間施設等を利用している
施設A							○																
施設B						○															○	○	
	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
コミュニティ・文化センター																							
ピナレッジ (市民活動センター)																							
図書館																							
文化会館																							
市民ギャラリー																							
体育館 ※1																							
プール ※1																							
テニスコート ※2																							
医療センター																							
子育て支援センター																							
総合福祉会館																							
高齢者生きがい会館																							
駅連絡所																							
中央公園 地下駐車場																							
駅駐輪場																							
	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

※1：運動公園、北部公園、ピナスポ（市民活動センター）の3カ所。（体育館、プールとも）
 ※2：運動公園、北部公園、今里庭球場、下今泉庭球場の4カ所。

c 今後の公共施設のあり方

質問に回答いただく前に、海老名市における公共施設の状況をお伝えします。

【市が保有する公共施設の数量】

これまで、市は多くの公共施設を整備し、市民サービスの充実に努めてきました。



全部で118施設。
施設面積は約24万㎡で
東京ドーム5個分に相当。
(平成26年7月時点)

図 市民利用施設（建物）の面積と施設数

施設の量を県内16市と比較すると、「人口一人あたり施設面積」は平均を下回り、施設面積は必ずしも多くありませんが、「市面積あたり施設面積」は平均を上回っており、狭い市域内で密に整備されていることがわかります。

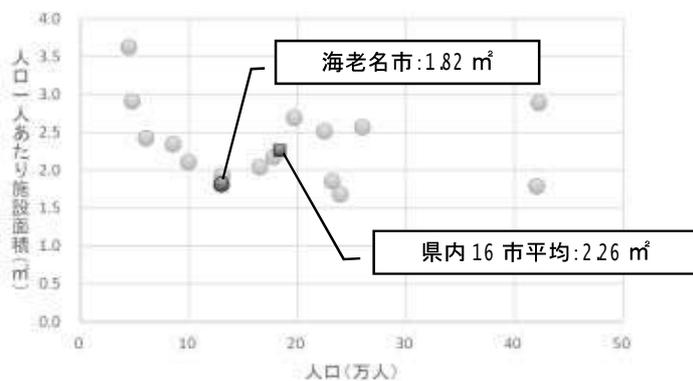


図 人口一人あたり施設面積

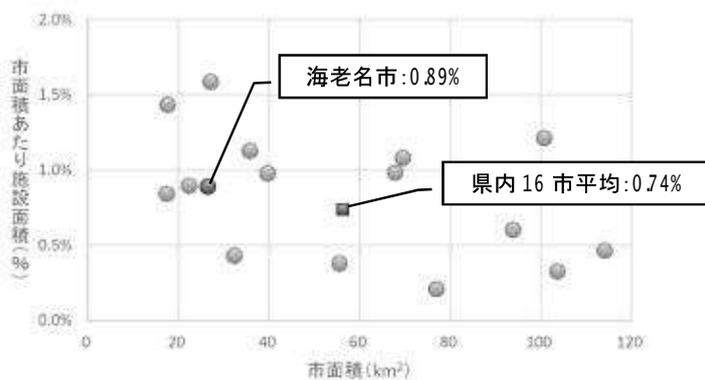


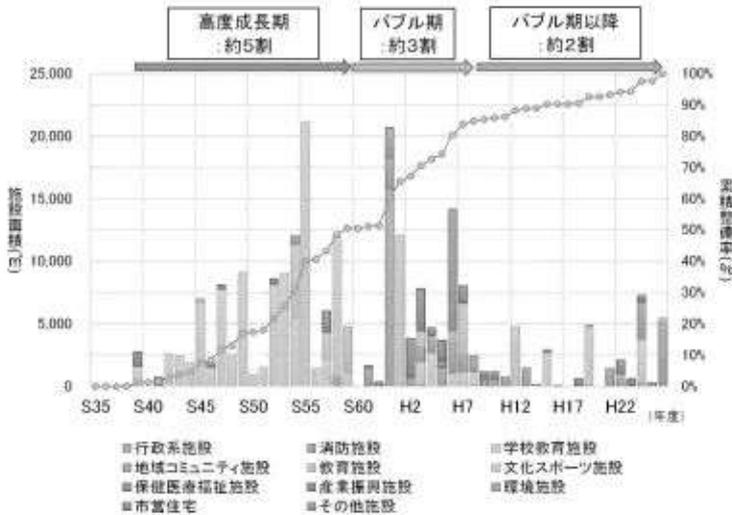
図 市面積あたり施設面積

【市が保有する公共施設の問題点】

公共施設の現状分析を行ったところ、公共施設を取り巻く状況変化を踏まえると、今後、既存の公共施設をこれまでどおり保有し続けていく場合には、以下に示すような問題が想定されます。

問題①：公共施設の老朽化が懸念される

建設から数十年を経過した建物が多く、老朽化に伴う不具合の増加が懸念されます。



バブル期以前に建てられ、20年以上経過した建物が全体の80%を占めます。

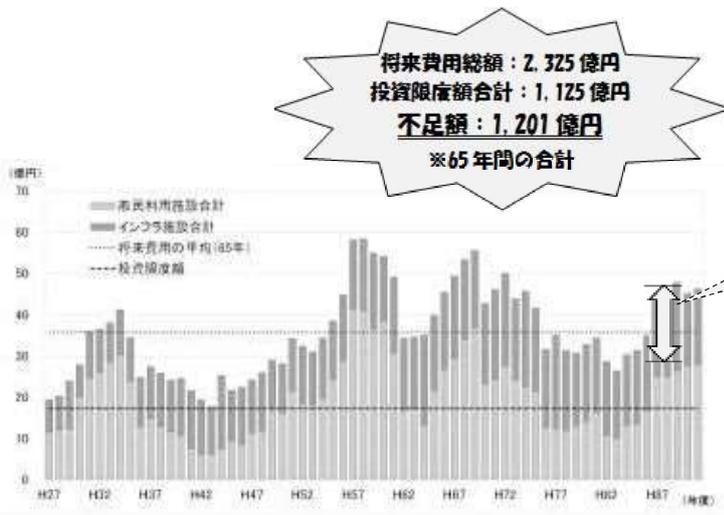
特に30年以上経過した古い建物が、全体の50%に達しています。

近い将来、老朽化に伴う大規模改修や更新（建替）が必要な建物が増大

図 建設年度別の施設面積分布

問題②：公共施設の大規模改修や更新に多額の費用がかかると見込まれる

現在の公共施設を「全て保有し続ける」ためには、老朽化に対応した大規模改修や更新にかかる費用（＝将来費用）が膨大なものとなり、その額は、現在、公共施設の改修や更新に支出している金額を大幅に上回ると見込まれます。



道路等のインフラ施設の老朽化対応も必要。

年平均に換算すると不足額は185億円。

現在の公共施設を、今のままの形で持ち続けることは困難

図 公共施設全体にかかる将来費用

問題③：人口減少・少子高齢化の進行で様々な影響が見込まれる

さらに、今後は公共施設をはじめとする公共サービスに対するニーズの変化や、市の税収減など様々な影響が見込まれます。

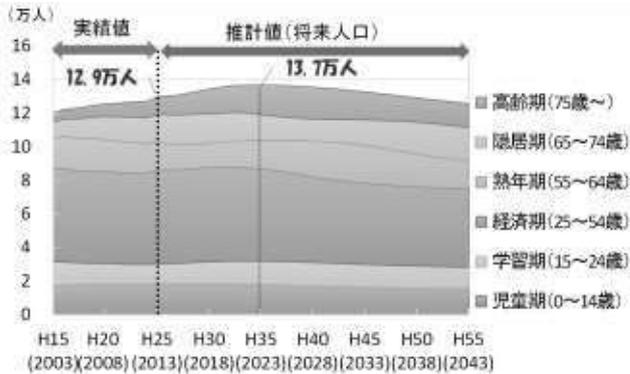


図 年齢階級別の人口推移 (実績値、推計値)

少子高齢化が進めば、福祉等に対する市の支出も増大します。

人口が減少すれば、まちの活気が無くなり、税収も減る可能性あり。



公共施設に対する支出を増やすことが難しくなる

これらのことを踏まえ、これからの公共施設のあり方についてお聞きします。

Q 4：海老名市における公共施設の状況を踏まえて、今後の公共施設の取り扱いはどのようにすべきと考えますか。 あなたの考えに最も近いものを一つ選び、番号に○印をつけてください。

- ① 公共施設にかかるコストを維持し、他の行政サービス（産業振興や福祉サービスなどの公共施設の整備以外に行政が行うサービスのこと）は減らす
- ② 公共施設にかかるコストは減らすが、他の行政サービスは現状を維持する
- ③ 公共施設にかかるコストとともに、他の行政サービスについても減らす
- ④ 住民負担や借金を増やしてでも、公共施設を現状のまま維持する
- ⑤ その他

（具体的な方策：

）

Q 5：公共施設にかかるコストを減らす方法として、以下のような方法が考えられますが、どれが望ましいと考えますか。 最も望ましいと考える方法から順番に、回答欄に番号を記入してください。
(※複数選択可・最大3つまで。1つだけでも可。)

1 番目	2 番目	3 番目

- ① 市が保有する施設の**減築**を推進
(施設の建て替え時に、利用状況やニーズに合わせて施設の規模を縮小)
- ② 市以外が保有する施設の活用を推進
(他の自治体や民間が保有する施設で代替できる施設の縮小、市が保有する施設の民間譲渡)
- ③ 利用が少ない施設の廃止を推進
- ④ 施設の**複合化によるスリム化**を推進 (複数の施設を一つの建物に集約して管理運営を効率化)
- ⑤ 開館時間の短縮等の**サービスの見直し**を推進
- ⑥ その他
(具体的な方法：)

Q6： 財政的な余力がなくなっていく中で、今後は、大規模改修や更新（建替）を行う施設の優先度をつけていくことが重要となってきます。

そこで、現在、対象を限定せずに利用されている公共施設について、あなたの考える優先度（必要性）をお答えください。ここでは、それぞれの施設について優先度（必要性）の高さを、以下に示す4段階で評価し、該当する回答欄に○印をつけてください。

- ① 非常に優先度（必要性）が高い
- ② 優先度（必要性）が高い
- ③ どちらかといえば優先度（必要性）が高い
- ④ 特に優先度（必要性）の評価はない

公共施設	①非常に優先度が高い	②優先度が高い	③どちらかといえば優先度が高い	④特に優先度の評価はない
コミュニティセンター ・文化センター				
ピナレッジ (市民活動センター)				
図書館				
文化会館				
市民ギャラリー				
体育館 ※1				
プール ※1				
テニスコート ※2				
医療センター				
子育て支援センター				
総合福祉会館				
高齢者生きがい会館				
駅連絡所				
中央公園地下駐車場				
駅駐輪場				

※1：運動公園、北部公園、ピナスポ（市民活動センター）の3カ所。（体育館、プールとも）

※2：運動公園、北部公園、今里庭球場、下今泉庭球場の4カ所。

Q 7： 市の施設に係るコスト負担のあり方について、どのような方法が望ましいと考えますか。
 それぞれの施設について、以下の4つの選択肢の中から、あなたの考えに最もあてはまる番号
を一つ選び、該当する回答欄に○印をつけてください。

- ① 施設利用者からの負担は求めず、市民全体としての「税金」で全て負担する
- ② 施設を利用する人が支払う「施設使用料等」で全て負担する
- ③ 「税金」と「施設使用料等」の両方で負担するが、
市民全体としての「税金」による負担（増税）を増やす
- ④ 「税金」と「施設使用料等」の両方で負担するが、
施設を利用する人が支払う「施設使用料」による負担を増やす

公共施設	①「税金」で全 て負担	②「使用料等」 で全て負担	③両方だが 「税金」の 負担を増	④両方だが 「使用料等」の 負担を増
コミュニティセンター ・文化センター				
ピナレッジ (市民活動センター)				
公共施設附帯の貸室 (食の創造館、運動公園等)				
文化会館				
市民ギャラリー				
体育館 ※1				
プール ※1				
テニスコート ※2				
総合福祉会館				
高齢者生きがい会館				
中央公園地下駐車場				
駅前輪場				

※1：運動公園、北部公園、ピナスポ（市民活動センター）の3カ所。（体育館、プールとも）

※2：運動公園、北部公園、今里庭球場、下今泉庭球場の4カ所。

あなたのご自由なご意見をお聞かせください。

海老名市の公共施設をより良いものにし、子どもや孫の世代に引き継いでいくために、アイデアやご意見があれば自由に記入してください。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

I 調査の概要

1. 調査の目的

「(仮称)海老名市公共施設再編計画」の策定にあたり、公共施設の利用実態や公共施設の今後のあり方に関する市民の意見を把握することを目的に実施したものである。

2. 調査の方法

- ①調査対象 海老名市に居住する18歳以上の市民
- ②対象者数 3,000人
- ③抽出方法 住民基本台帳(平成27年12月1日時点)から無作為抽出
- ④調査方法 郵送配布、郵送回収
- ⑤調査期間 平成28年1月8日から1月22日

3. 調査項目

- ①ご自身のことについて
- ②日常的な活動について
- ③公共施設の利用状況について
- ④これからの公共施設のあり方について

4. 回収結果

- ①配布数 3,000票
- ②有効回収数 1,109票
- ③有効回収率 37.0%

5. 報告書の見方

- ・図表中の(n=*(*)は自然数)は集計母数を表している。また、Q3-1~Q3-3の図表において属性の後に記載されている()内の数値も同様に集計母数を表している。
- ・回答割合(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、回答割合の合計が100.0%にならない場合がある。

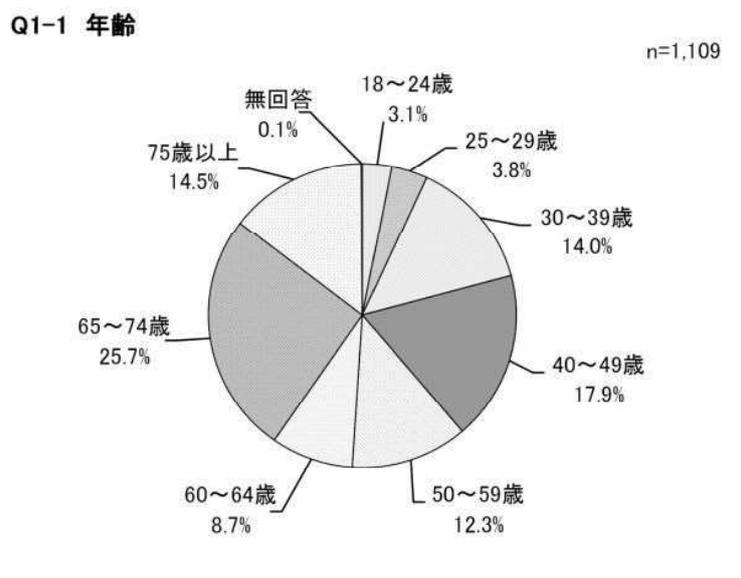
Ⅱ 調査結果

1. ご自身のことについて

Q1-1 あなたの年齢はお幾つですか。

【全体の回答傾向】

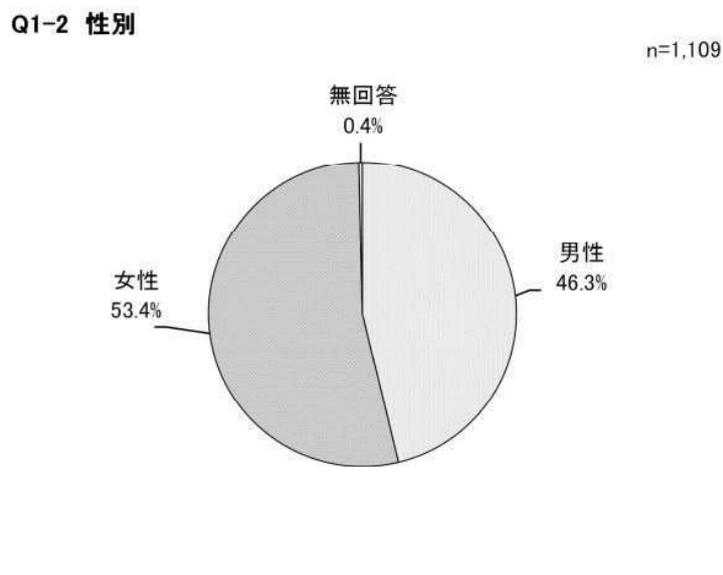
- ・回答者 1,109 人のうち、年齢については、「65～74 歳」が 25.7%と最も多く、次いで「40～49 歳」(17.9%)、「75 歳以上」(14.5%)、「30～39 歳」(14.0%)となっています。



Q1-2 あなたの性別はどちらですか。

【全体の回答傾向】

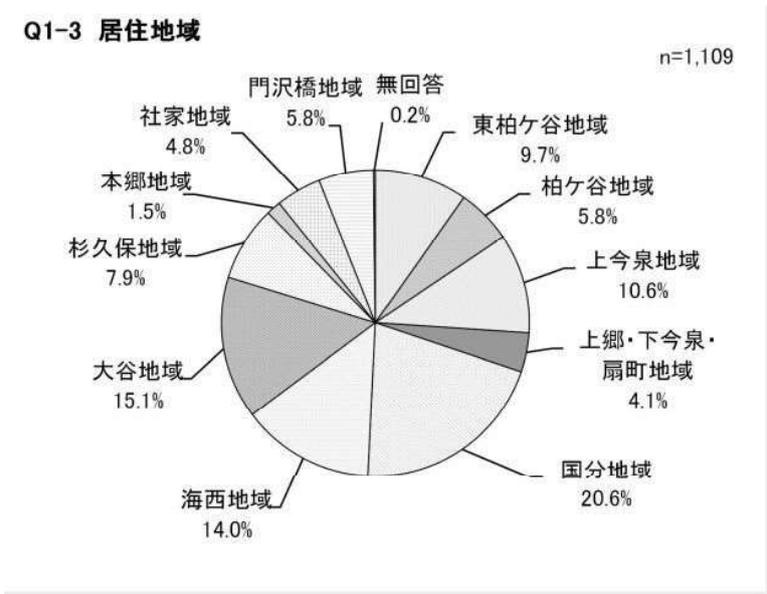
- ・性別については、「男性」が 46.3%、「女性」が 53.4%となっています。



Q1-3 あなたがお住まいの場所は、どちらの地域になりますか。

【全体の回答傾向】

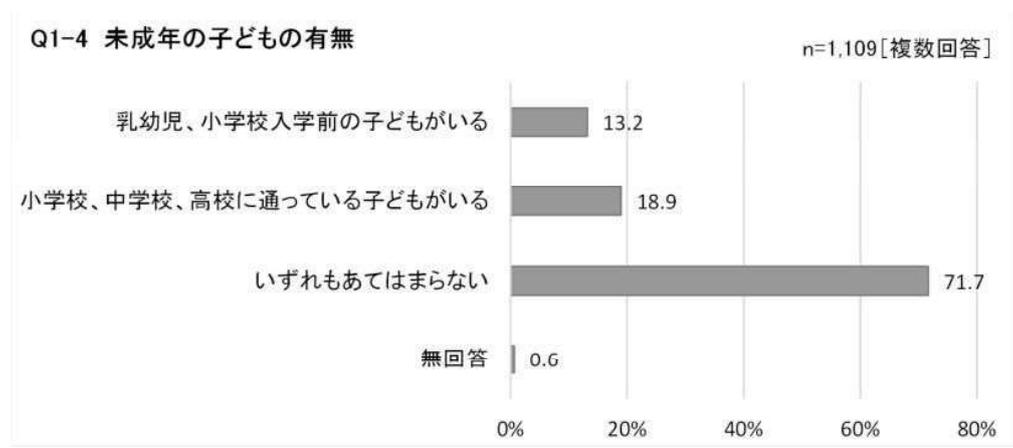
・居住地については、「国分地域」が 20.6%と最も多く、次いで「大谷地域」(15.1%)、「海西地域」(14.0%)、「上今泉地域」(10.6%) となっています。



Q1-4 あなたの世帯に未成年のお子様がいっぱやいますか。(あてはまるもの全て回答)

【全体の回答傾向】

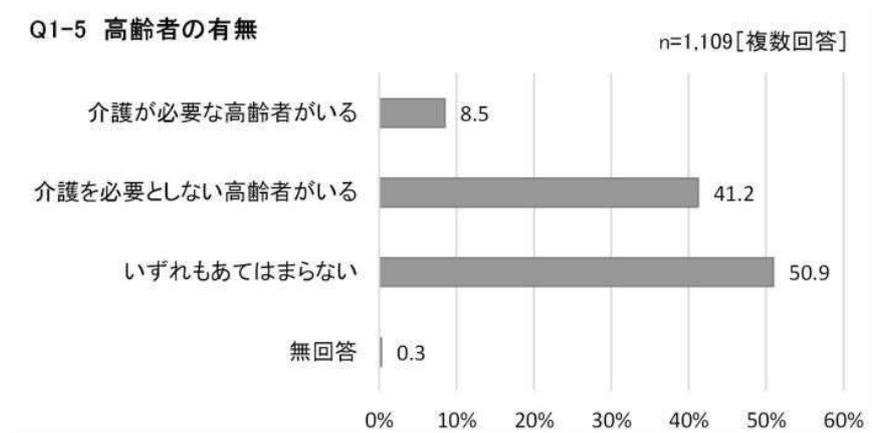
・回答者の世帯における未成年の子どもの有無については、「乳幼児、小学校入学前の子どもがいる」が 13.2%、「小学校、中学校、高校に通っている子どもがいる」が 18.9%、「いずれもあてはまらない」が 71.7%となっています。



Q1-5 あなたの世帯に高齢の方がいらっしゃいますか。(あてはまるもの全て回答)

【全体の回答傾向】

- ・回答者の世帯における高齢者の有無については、「介護が必要な高齢者がいる」が8.5%、「介護を必要としない高齢者がいる」が41.2%、「いずれもあてはまらない」が50.9%となっています。



2. 日常的な活動について

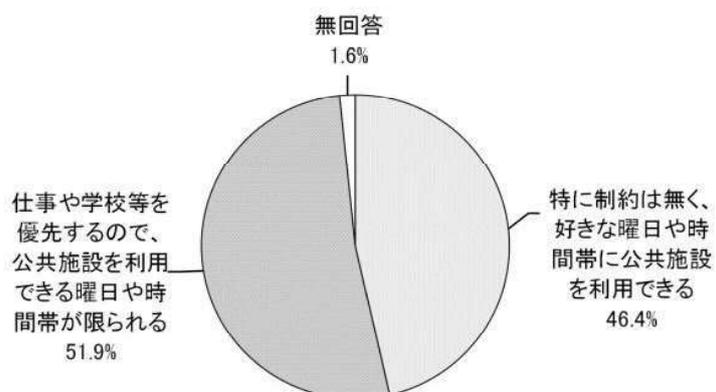
Q2-1 あなたが公共施設を利用しようとする場合、曜日や時間帯の制約はありますか。

【全体の回答傾向】

- ・公共施設利用の制約については、「特に制約は無く、好きな曜日や時間帯に公共施設を利用できる」が46.4%、「仕事や学校等を優先するので、公共施設を利用できる曜日や時間帯が限られる」が51.9%となっています。

Q2-1 公共施設利用の制約

n=1,109

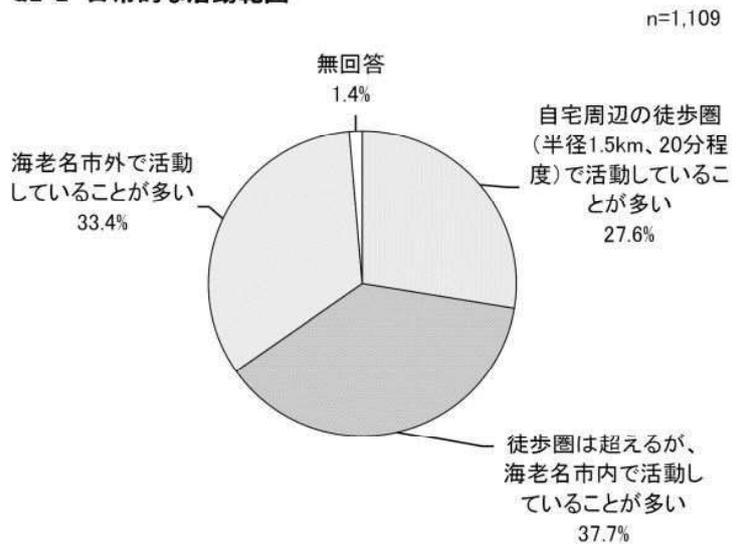


Q2-2 あなたの日常的な活動範囲はどのくらいの範囲ですか。

【全体の回答傾向】

- ・日常的な活動範囲については、「徒歩圏は超えるが、海老名市内で活動していることが多い」が 37.7% と最も多く、次いで「海老名市外で活動していることが多い」(33.4%)、「自宅周辺の徒歩圏（半径 1.5km、20 分程度）で活動していることが多い」(27.6%) となっています。

Q2-2 日常的な活動範囲

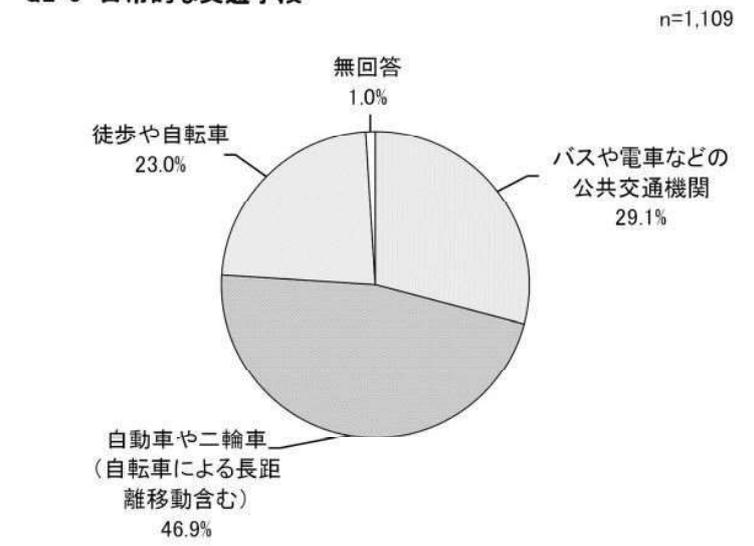


Q2-3 あなたが日常的に活動する場合には、主にどのような交通手段を利用していますか。

【全体の回答傾向】

- ・日常的な交通手段については、「自動車や二輪車（自転車による長距離移動含む）」が 46.9% と最も多く、次いで「バスや電車などの公共交通機関」(29.1%)、「徒歩や自転車」(23.0%) となっています。

Q2-3 日常的な交通手段

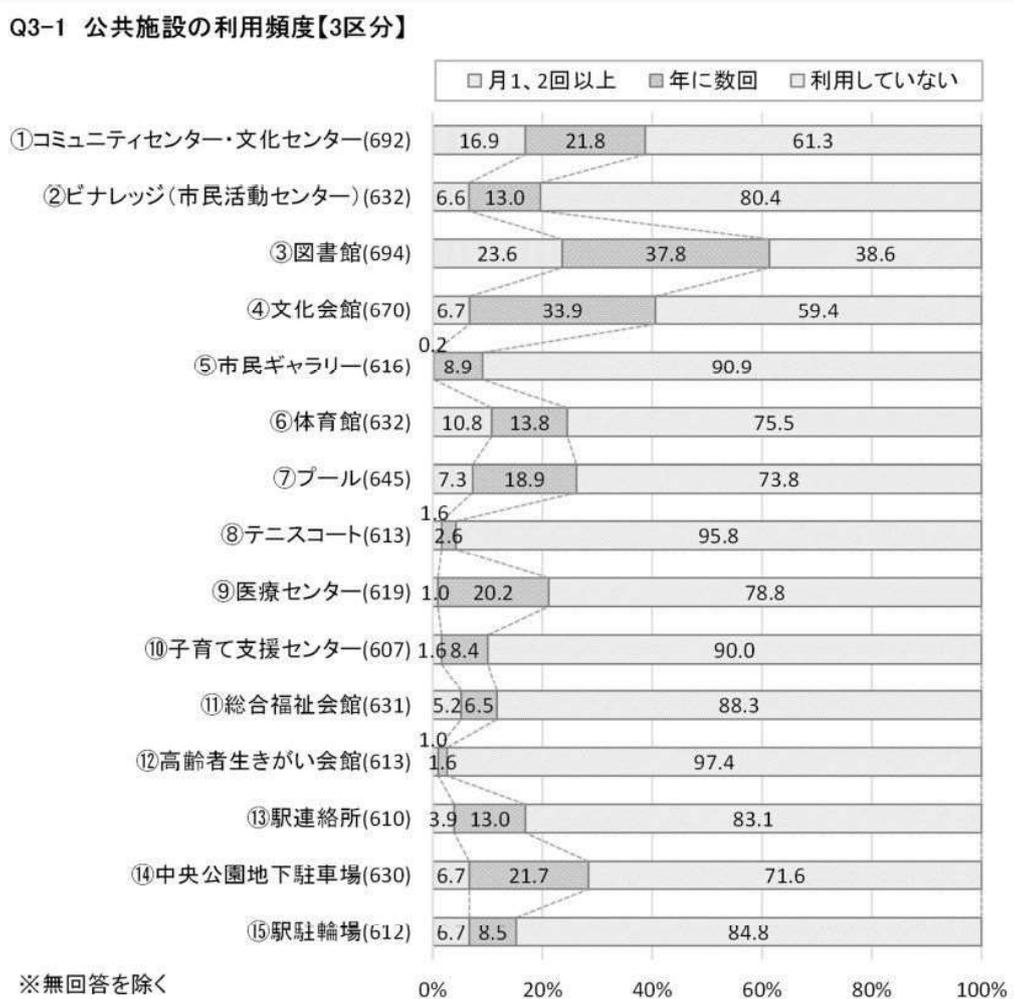


3. 公共施設の利用状況について

Q3-1 各施設の利用頻度はどの程度ですか。

【全体の回答傾向】

- ・各施設の利用頻度については、全般に「利用していない」の割合が大きくなっています。
- ・「年に数回」以上の利用について見ると、最も多い「図書館」で約6割となっていますが、他の施設分類では、比較的利用の多い「コミュニティセンター・文化センター」及び「文化会館」でも約4割程度、残る施設では1割～2割に留まっています。
- ・施設を利用しているとの回答の中でも、「月1、2回以上」と頻繁に利用する回答者は限られており、最も多い「図書館」で23.6%、「コミュニティセンター・文化センター」で16.9%となっていますが、他の施設では概ね10%以下に留まっています。



<Q3-1で「ほぼ毎日～週に数回」「週に1、2回」「月に1、2回」「年に数回」「年に1、2回」を選択した施設について伺います。>

Q3-2 各施設を“利用している”理由は何ですか。(施設ごとにあてはまるもの全て回答)

【全体の回答傾向】

- ・各施設を利用している理由については、コミュニティセンター・文化センターなどの市民活動の場として機能する施設や、医療センターなどの特定の目的を持つ施設については、「目的とする活動の会場として指定されている」を1番目に挙げる回答が多くなっています。
- ・一方、スポーツ系施設は、「料金等の費用負担がすくない」の回答が1番目になっています。
- ・総合福祉会館を除く全ての施設分類で、選択順位にバラつきはあるものの、「家から行きやすい」が理由として選ばれています。

Q3-2 各施設を利用している理由[複数回答]

(単位:%)

	1位	2位	3位	※無回答は順位から除く									
	施設(民間含む)がない/知らない	他に同種のサービスを提供していない	指定されている活動の会場として	家から行きやすい	出かけたついでに行きやすい	料金等の費用負担がすくない	サービスの質や内容が良い	他の施設(民間含む)に比べて	受付等の対応が良い	他の施設(民間含む)に比べて	建物や設備が良い	他の施設(民間含む)に比べて	無回答
①コミュニティセンター・文化センター(268)	7.8	60.8	35.4	4.9	23.1	3.7	6.0	4.9	7.1				
②ビナレッジ(市民活動センター)(124)	5.6	54.0	25.0	4.8	19.4	4.8	4.8	15.3	8.9				
③図書館(426)	29.6	9.6	34.3	17.6	27.2	7.0	2.1	16.2	8.0				
④文化会館(272)	10.3	66.5	14.0	4.0	9.9	2.9	1.8	4.4	8.5				
⑤市民ギャラリー(56)	10.7	48.2	12.5	17.9	10.7	1.8	0.0	5.4	14.3				
⑥体育館(155)	11.6	36.8	33.5	5.8	38.1	5.2	4.5	8.4	5.8				
⑦プール(169)	10.1	11.2	45.0	0.6	49.1	5.3	1.8	10.7	7.7				
⑧テニスコート(26)	23.1	23.1	34.6	0.0	42.3	7.7	0.0	7.7	3.8				
⑨医療センター(131)	30.5	40.5	21.4	1.5	7.6	3.1	2.3	0.8	11.5				
⑩子育て支援センター(61)	26.2	73.8	14.8	1.6	14.8	0.0	0.0	0.0	3.3				
⑪総合福祉会館(74)	10.8	73.0	9.5	6.8	18.9	0.0	4.1	2.7	9.5				
⑫高齢者生きがい会館(16)	12.5	50.0	12.5	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	25.0				
⑬駅連絡所(103)	16.5	5.8	31.1	52.4	1.9	1.0	1.0	1.0	9.7				
⑭中央公園地下駐車場(179)	6.7	7.8	16.2	38.5	26.3	4.5	1.7	6.7	16.2				
⑮駅駐輪場(93)	11.8	5.4	29.0	31.2	32.3	5.4	3.2	2.2	10.8				

<Q3-1で「利用していない」を選択した施設について伺います。>

Q3-3 各施設を“利用していない”理由は何ですか。(施設ごとにあてはまるもの全て回答)

【全体の回答傾向】

- ・各施設を利用していない理由については、全ての施設について「利用する用事がない」が最も多くなっており、公共施設を必要としていない市民が多数を占めている状況がうかがえます。
- ・一方で、「施設のことをよく知らない」が第2位となっている施設が多く、施設でできることやイベント情報等が伝わっていないため、市民ニーズが埋もれている可能性もあります。
- ・図書館やスポーツ系施設は「仕事や学校等で施設を利用する時間がない」が第2位となっており、潜在的な利用意向が比較的高い施設とみることができます。

Q3-3 各施設を利用していない理由[複数回答]

(単位:%)

	1位	2位	3位	※無回答は順位から除く						
	利用する用事がない	施設のことをよく知らない	近くに施設がない	利用料が高い	建物が古い	使いたい曜日や時間帯は混んでいる	仕事や学校等で施設を利用する時間がない	魅力あるサービスやイベント等がない	他の民間施設等を利用している	無回答
①コミュニティセンター・文化センター(424)	79.5	17.9	3.1	0.2	0.2	0.2	10.6	5.4	0.9	4.0
②ビナレッジ(市民活動センター)(508)	70.7	28.7	4.9	0.4	0.0	0.2	9.8	2.4	0.8	4.3
③図書館(268)	62.3	8.2	11.6	0.4	0.0	5.2	17.9	3.0	4.1	4.9
④文化会館(398)	77.9	12.3	2.8	0.0	0.0	0.3	9.8	9.0	0.5	3.5
⑤市民ギャラリー(560)	77.7	22.7	2.9	0.0	0.0	0.2	7.5	4.6	0.4	3.8
⑥体育館(477)	73.4	7.1	6.1	0.8	0.0	3.1	12.6	2.9	3.6	4.8
⑦プール(476)	73.3	6.9	6.9	1.1	0.4	2.1	13.2	1.9	4.2	4.0
⑧テニスコート(587)	82.8	6.8	3.9	0.7	0.0	2.2	8.5	1.4	1.9	3.9
⑨医療センター(488)	75.0	20.9	3.9	0.0	0.0	0.4	5.1	0.6	2.7	4.1
⑩子育て支援センター(546)	87.2	9.9	1.5	0.0	0.0	0.0	5.1	1.3	0.4	3.7
⑪総合福祉会館(557)	83.3	20.6	2.3	0.0	0.0	0.0	5.4	1.6	0.2	3.1
⑫高齢者生きがい会館(597)	85.4	17.3	2.0	0.0	0.0	0.0	4.9	1.7	0.2	3.0
⑬駅連絡所(507)	78.5	21.1	1.4	0.2	0.0	0.4	5.1	1.4	0.6	3.6
⑭中央公園地下駐車場(451)	76.9	5.3	1.6	6.9	0.0	0.7	5.3	1.6	10.9	4.0
⑮駅駐輪場(519)	86.5	6.2	1.5	1.5	0.0	1.0	4.8	1.0	3.1	3.5

4. これからの公共施設のあり方について

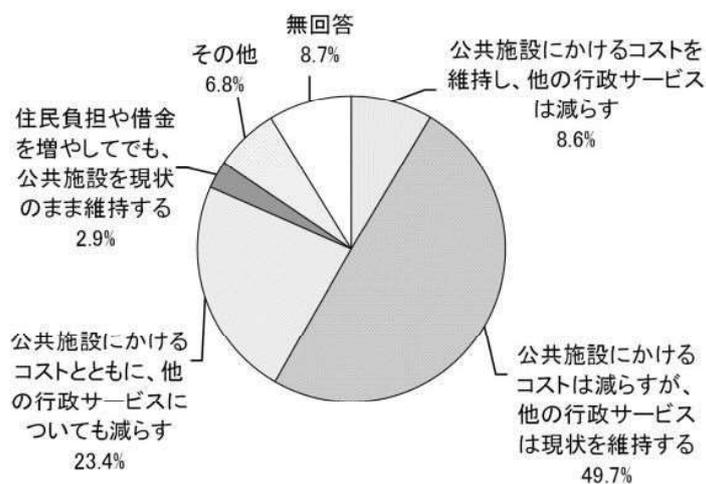
Q4 海老名市における公共施設の状況を踏まえて、今後の公共施設の取り扱いはどのようにすべきと考えますか。

【全体の回答傾向】

- ・今後の公共施設の取り扱いについては、「公共施設にかかるコストは減らすが、他の行政サービスは現状を維持する」(49.7%)が最も多く、次いで「公共施設にかかるコストとともに、他の行政サービスについても減らす」(23.4%)となっており、概ね4分の3が“公共施設にかかるコストを減らす”方向性の回答を選択している。
- ・その他の回答では、「公共施設にかかるコストを維持し、他の行政サービスは減らす」が8.6%となっていますが、「住民負担や借金を増やしてでも、公共施設を現状のまま維持する」についてはは2.9%にとどまり、今後の取り扱いとして支持されていません。

Q4 今後の公共施設の取り扱い

n=1,109

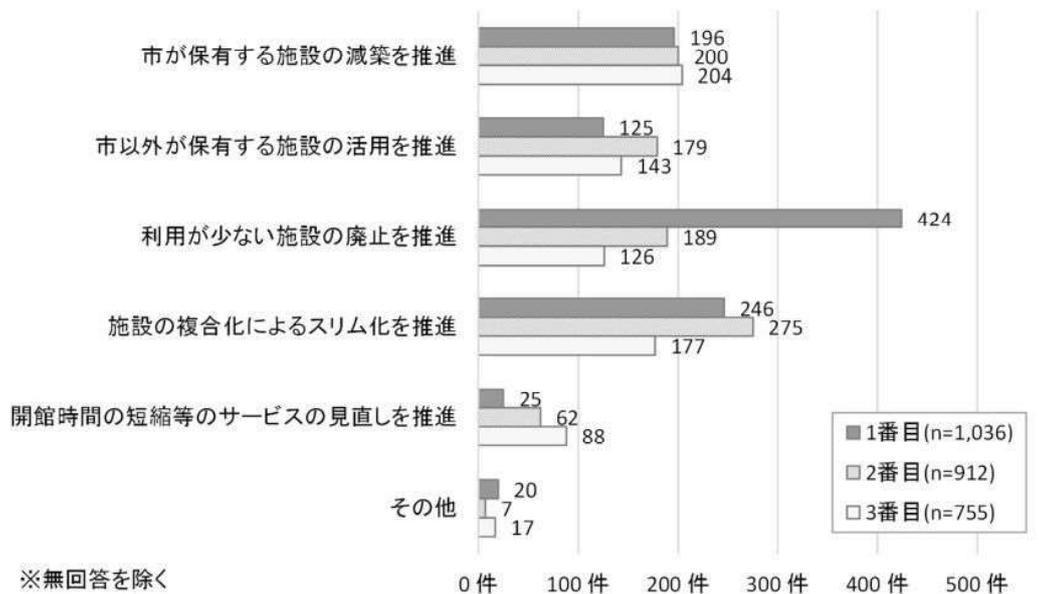


Q5 公共施設にかかるコストを減らす方法として、以下のような方法が考えられますが、どれが望ましいと考えますか。(最も望ましいと考える方法から順番に最大3つまで回答)

【全体の回答傾向】

- ・公共施設にかかるコスト削減方法については、最も望ましいとして「利用が少ない施設の廃止を推進」が多く選ばれています。
- ・次いで、選択の順番に関わらず、「施設の複合化によるスリム化を推進」、「市が保有する施設の減築を推進」との回答が多く、施設規模の縮小を図る方法が選ばれています。

Q5 公共施設にかかるコスト削減方法



Q6 財政的な余力がなくなっていく中で、今後は、大規模改修や更新（建替）を行う施設の優先度をつけていくことが重要となってきます。そこで、現在、対象を限定せずに利用されている公共施設について、あなたの考える優先度（必要性）をお答えください。

【全体の回答傾向】

・公共施設の優先度に関する回答の傾向を見ると、無回答を除く回答者の中で、“優先度が高い”（「非常に優先度が高い」「優先度が高い」「どちらかといえば優先度が高い」の合計）の割合が過半数を超えている施設とそうでない施設で大きく二つに分類されます。

“優先度が高い”との回答が多い施設	“優先度が高い”との回答が少ない施設
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンター、文化センター ・図書館 ・文化会館 ・体育館 ・プール ・医療センター ・子育て支援センター ・総合福祉会館 ・高齢者生きがい会館 ・駅駐輪場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビナレッジ（市民活動センター） ・市民ギャラリー ・テニスコート ・駅連絡所 ・中央公園地下駐車場

Q6 公共施設の優先度

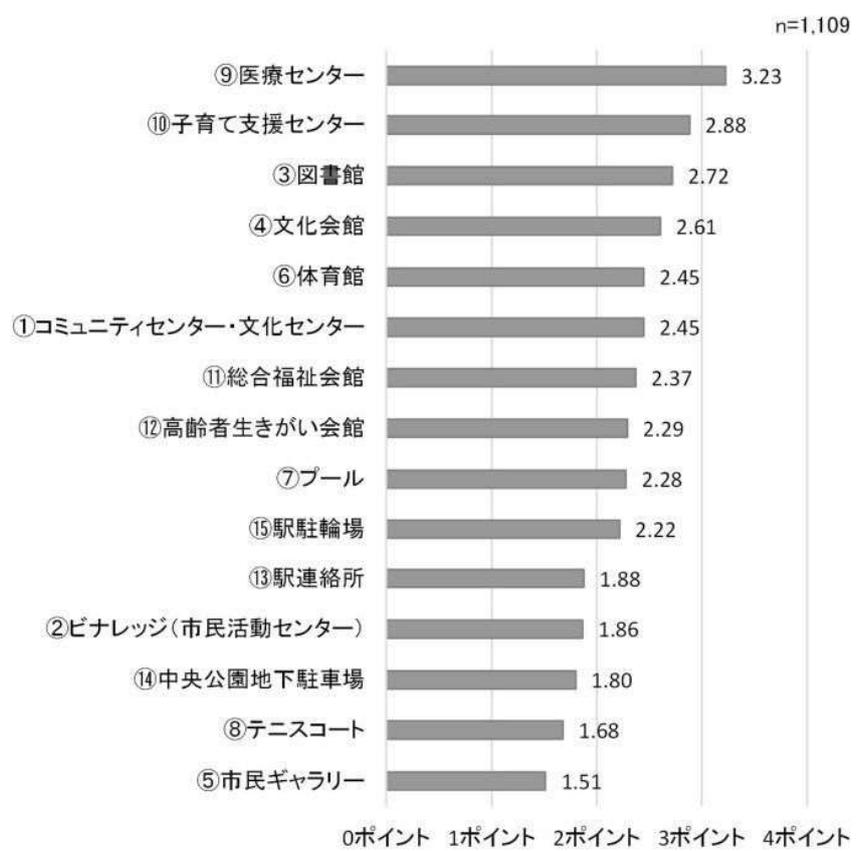
n=1,109



【参考：優先度のランキング】

- ・各選択肢について、「非常に優先度が高い」を4ポイント、「優先度が高い」を3ポイント、「どちらかというと優先度が高い」を2ポイント、「特に優先度の評価はない」を1ポイントとして総合ポイントを算出して優先度のランキングを行いました。
- ・総合ポイントを見ると、「医療センター」が第1位、「子育て支援センター」が第2位となっており、市民生活の安心を支える健康や子育てに関する施設が最も優先度が高くなっています。以下、市民の教養や趣味に関する「図書館」、「文化会館」が続いています。

Q6 公共施設の優先度【加重平均】



Q7 市の施設に係るコスト負担のあり方について、どのような方法が望ましいと考えますか。

【全体の回答傾向】

- ・公共施設にかかるコスト負担のあり方については、「税金による負担に重点を置く」施設（「税金」で全て負担」と「両方だが「税金」の負担を増やす」の合計）と「使用料等による負担に重点を置く」施設（「使用料等」で全て負担」と「両方だが「使用料等」の負担を増やす」の合計）の大きく二つに分類されます。一覧は以下のとおりです。

“税金による負担に重点を置く”施設	“使用料等による負担に重点を置く”施設
<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉会館 ・高齢者生きがい会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンター、文化センター ・ビナレッジ（市民活動センター） ・公共施設附帯の貸室 ・文化会館 ・市民ギャラリー ・体育館 ・プール ・テニスコート ・中央公園地下駐車場 ・駅前輪場

Q7 公共施設にかかるコスト負担のあり方

n=1,109

